



株式会社 大平工業 SDGs 宣言

当社は、SDGsの達成に向けて、後述の取組を含む社内外に好循環を生み出す取組を推進し、PDCA（計画-実行-評価-改善）サイクルに沿った継続的な取組およびその改善を、ここに宣言します。

2026年 3月 1日

株式会社 大平工業 代表取締役 三善 秀志

人権・労働

<具体的な取組内容>

- 男女問わず、安心して働ける安全・健康な労働環境を整備し、情報共有化を図ることで作業中の危険回避に努め、労災事故ゼロを継続していく
- 資格取得支援の充実、コンプライアンスの徹底、ハラスメントの防止、有給休暇取得の促進など従業員の成長とワークライフバランスの向上、ウェルビーイングに寄与していく

<関連のあるゴール>



製品サービス・内部管理組織体制

<具体的な取組内容>

- 新技術・新素材を積極的に活用した精度の高いダクト工事、保温・断熱、ラッキング施工をワンストップで行い、空気調和や熱源のロスをなくし、工場やビルの設備寿命を延ばすことで、都市インフラの持続可能性を支えていく
- 法令遵守と自社BCP（事業継続計画）を整備するとともに、熟練工の技術を次世代に伝える教育体制を構築し、持続可能な企業を目指していく

<関連のあるゴール>

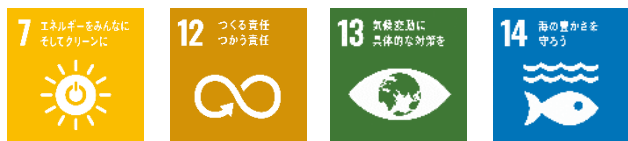


環境

<具体的な取組内容>

- 建物全体のエネルギー効率を高めるダクトの設計・施工を行い、高効率な空調システムの提供を行うことで、温室効果ガス削減に貢献していく
- 端材の分別・再利用による廃棄物の削減とリサイクルに努め、環境配慮型の事業活動を推進していく

<関連のあるゴール>



社会貢献・地域貢献

<具体的な取組内容>

- 協力会社等のサプライチェーンと連携し、工期短縮や品質向上を図ることで、業界全体の持続可能性を高めていく
- 地域行事や清掃活動、防災活動に参加し、地域コミュニティとのつながりを深め、災害時の事業継続、早期の復旧支援体制を構築することによって、豊かな地域社会形成に貢献していく

<関連のあるゴール>



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGsとは、Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）の略称で、2015年9月に国連で採択された2030年までの国際目標。「地球上の誰一人取り残さない」をスローガンに、持続可能な社会の実現を目指しており、経済・社会・環境などの分野で17の目標と169のターゲットで構成されています。